The Monthly Bulletin　さんさいピッキーだより8月号

8月 び～のび～の

暑い暑い夏がやってきました。暑くても毎朝元気に「おはようございます！」のご挨拶が聞こえてきます。たくさん遊んでいっぱい食べて、そしてしっかりと休息を取りながら体の変化に気を付けつつ、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。

8月のねらい

＊夏季の気候に慣れ、快適に過ごす。
＊保育者の声掛けで、出来ることは自分でしようとする。
＊水を使うなど、夏ならではの遊びを楽しむ。

今月のお歌

*アイアイ
*オバケなんてないさ
*うみ

今月のえほん

＊おんなじ　おんなじ
＊どろんこどろんこ
＊ねずみさんのながいパン

絵本紹介「おんなじ　おんなじ」
ぶうとぴょんは靴も同じ、帽子も同じ。友達と同じものを持っている嬉しさ、同じ事をする喜びを描いています。「おんなじ」「違う」ということに関心を持ち始めた子ども達にぴったりな絵本です。

8月生まれのおともだち

20日
はぎわら　りょうまくん
おたんじょうびおめでとう！

親子ふれあい遊び

「ぐるぐるかざぐるま」

歌詞：（ぎゅっとにぎってかざぐるまー　風がだんだん強くなる　ぐーるぐるぐるぐる・・・ぐる～）

遊び方：歌を歌いながら親子で向かい合って、両手をしっかり握り合い、親を軸にして回転します。最初はゆっくり周りますが、だんだん風が強くなってきて風車のようにぐるぐる周ります。

数組の親子又は家族で遊ぶ場合：
慣れてきたら人数を増やして歌に合わせて、徐々に早歩き、だんだん走ります（子どもの体を遠心力で持ち上げるぐらいはやく）

ポイント：数組の親子で、親と子が交互に手をつないで行うのも楽しいです。人数が多くなりすぎると、スピードがでなくて面白くないので、４・５組くらいまでが良いでしょう。
とっても楽しいので是非お家で遊んでみてください♪

おねがい

＊夏休みの登園時間ですが、ピッキーさんは８時３０分から９時までです。さんさい保育園をご利用の方は、８時から９時までの登園時間になります。朝の忙しい時間だと思いますが、時間厳守で余裕を持って頂けるように御協力をお願い致します。また、９月からの登園時間は朝８時５０分までの登園となっております。朝の準備や給食やおやつの注文もありますので時間をお守り頂きますようお願い申し上げます。
＊8 月２７日～２９日の３日間はピッキークラブのみ保育を行います。今年は２７日・２８日が給食で、２９日のみお弁当持参となりますのでお間違えないように御用意お願い致します。

イヤイヤ期とは・・・

２歳前後から始まる、魔の２歳児とも呼ばれる時期が「イヤイヤ期」と言われています。これは子供の心の成長時期で、2~4歳頃にみられる第一次反抗期と事です。それまではなんでも受け身でやってもらうのが当たり前だった子どもに、自分でなにかをやり遂げたいという自我が芽生えてきます。

接し方はどうしたらいいの？

「イヤイヤ期」に子どもはどこまでわがままを言ってもいいのか、ここまでしたら叱られるのかといった加減も学びます。
お母さんたちは大変ですが、穏然とした態度でどうしても駄目なことは『ダメ』と教えましょう。子どもの「イヤイヤ」に全て付き合うこともありません。少し理由を聞いてあげて、出来ることはやらせましょう。無理なことは一度気持ちを受け止めた後に代替案を子どもも落ち着いてきます。それでもだめな場合は本人が気持ちを落ち着けるまで少し離れておくことも大事です。

＊こんなエピソードがあります＊

クラスでお友達とおままごと遊びやブロック遊びをしている時に、自分が使いたいものを他のお友達が使っている時に、まだ「貸して」が上手に言えなくて泣いている子や無理にとってしまい、喧嘩が始まってしまったりします。そんな時にはこんな声かけをします。「〇〇くんがもう少し遊んでから貸してくれるみたいだから、少し待っててね」と伝えます。そうすると貸してほしいお友達は少し落ち着き、自然と我慢するということが学べます。集団生活でなので我慢したり貸してあげたり順番を守ったりということがあります。幼児期の子育ては大変かと思いますが一生に一度しかない『イヤイヤ期』を楽しく乗り越えていきましょう！！

先生からメッセージ

蝉の声に負けないぐらい、元気いっぱいの子ども達。毎日晴れ渡る青空の下、のびのびと過ごしている子ども達。夏ならではの体験を取り入れながら、今月も思いっきり楽しみたいと思います。また、暑い夏にピッタリの楽しい水遊びがあります。みんなで水鉄砲をしたりバケツにお水をたくさん入れて思いっきり楽しく過ごしていきたいと思います。製作では折り紙と画用紙とクレヨンを使ったひまわり製作と、絵の具を使って魚の模様をデザインしたりします。暑さに負けないように水分をこまめに取りながら保育を行ないたいと思います。

発行日：平成３０年７月吉日
発行責任者：浅見　里奈